

ナイト・ミニコンサート

2019年12月20日（金）

国立西洋美術館 講堂（企画展示館地下2階）

開催中の「ハプスブルク展」の
チケットが必要です。（半券も可）

◆ステージ① 17:30～18:00（開場 17:00）

◆ステージ② 19:00～19:30（開場 18:30） ※各ステージとも、出演者、プログラムは同じです。

各回定員 130人

当日、各回の開演1時間前より館内で整理券を配付いたします。
定員に達した際にはご入場いただけません。

*過去にご観覧された半券でもイベントの
参加は可能ですが、「ハプスブルク展」の
展示室へはご入場いただけません。

東京都交響楽団メンバー（弦楽四重奏）によるナイト・ミニコンサートを行います。

開催中の「ハプスブルク展」に合わせ、ハプスブルク家にゆかりあるウィーンにて花開いた名曲を中心にお届けいたします。クリスマス、そしてすこし早めのニューイヤー・コンサートを思わせる華やかな音楽を、ハプスブルク家の誇る華麗な帝室コレクションの数々とともににお楽しみください。

プログラム

- ♪ モーツァルト／ディヴェルティメント ヘ長調 K.138 第一楽章
- ♪ シュトラウス／美しく青きドナウ
- ♪ ジーツィンスキー／ウィーンわが夢の街
- ♪ クリスマス・ソングメドレー



ヴァイオリン
吉岡麻貴子



ヴァイオリン
山本 翔平



ヴィオラ
小林明子



チェロ
森山涼介

Photo : ©Taira Tairadate

東京都交響楽団 Tokyo Metropolitan Symphony Orchestra

東京オリンピックの記念文化事業として1965年東京都が設立（略称：都響）。2020年に創立55周年を迎える。
現在、大野和士が音楽監督、アラン・ギルバートが首席客演指揮者、小泉和裕が終身名誉指揮者、エリアフ・インバルが桂冠指揮者を務めている。

定期演奏会を中心に、都内小中学生のための音楽鑑賞教室（50回以上／年）、青少年への音楽普及プログラム、多摩・島しょ地域での主催公演や出張演奏、福祉施設への訪問演奏の他、2018年からは、誰もが音楽の楽しさを体感・表現・発信できる“サラダ音楽祭”を開催するなど、多彩な活動を展開している。

これまで欧米やアジアで公演を成功させ、国際的な評価を得ている。2度目の東京オリンピック・パラリンピックが開催される2020年8月には、「首都東京の音楽大使」たる役割を担い、アムステルダム、サンタンデル（国際フェスティバル）、エディンバラ（国際フェスティバル）の3都市で公演（指揮：音楽監督・大野和士）を行う。 <https://www.tmsso.or.jp/>



ハプスブルク展

[企画展示室]

2019年10月19日(土)ー2020年1月26日(日)

開館時間 | 9:30 ~ 17:30 (金曜・土曜は 20:00 まで)

休館日 | 月曜日 (ただし、1月13日(月・祝)は開館)

12月28日(土) ~ 1月1日(水・祝)、1月14日(火)

◆ 展覧会公式サイト <https://habsburg2019.jp> [@habs2019](https://twitter.com/habs2019)



ディエゴ・ベラスケス《青いドレスの王女マルガリータ・テレサ》
1659年 ウィーン美術史美術館蔵 Kunsthistorisches Museum Wien

13世紀後半にオーストリアに進出後、同地を拠点に勢力を拡大し、広大な帝国を築き上げたハプスブルク家。15世紀以降は神聖ローマ皇帝の位を独占し、同家がオーストリア系とスペイン系に系統分化した16-17世紀には、後者がアジアやアフリカ、南アメリカにも領土を有したことにより、まさに「日の沈むことのない帝国」となります。ナポレオン戦争を引き金とした神聖ローマ帝国の解体後は、オーストリア帝国(1867年にオーストリア=ハンガリー二重帝国に改組、~1918年)を統治しました。数世紀にわたって広大な領土と多様な民族を支配し続けた同家は、まさに欧州随一の名門と言えるでしょう。

ハプスブルク家の人々はまた、豊かな財とネットワークを生かして、質量ともに世界屈指のコレクションを築いたことでも知られます。このうちオーストリアを拠点とし続けた同家本流による収集品の主要部分は、オーストリア=ハンガリー二重帝国「最後の皇帝」ことフランツ・ヨーゼフ1世肝煎りで1891年に開館したウィーン美術史美術館の礎となりました。オーストリアと日本の国交樹立150周年を記念する本展では、同館の協力のもと、絵画、版画、工芸品、タペストリー、武具など100点、5章7セクションによって、そのコレクションをご紹介します。個性豊かなハプスブルク家の人々や、当時の宮廷生活の紹介も行いつつ、時代ごとに収集の特色やコレクションに向けられたまなざしのあり方を浮き彫りにしていきます。数世紀にわたってヨーロッパの中心に君臨した、帝室ならではの華麗なるコレクションの世界をご堪能いただければ幸いです。

夜間開室時間延長のお知らせ — 金・土は 20:00 まで! —

金曜・土曜は、常設展、ハプスブルク展ともに、20:00 まで、毎月最終金曜日(プレミアムフライデー)は常設展が 21:00 までご覧いただけます。週末の夜を美術館でゆったりとお過ごしください。

展示内容と関連した夜間イベントも開催しておりますので、作品の鑑賞と合わせてお気軽にご参加ください。

■ 休館日 ■ 常設展・ハプスブルク展 20 時まで ■ 常設展 21 時まで・ハプスブルク展 20 時まで

■ 夜間イベント開催日 ■ 常設展・ハプスブルク展 20 時まで

2019年12月							2020年1月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7				1	2	3	4
8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11
15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18
22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25
29	30	31					26	27	28	29	30	31	

*2019年12/28(土) ~ 2020年1/1(水・祝)は年末年始のため休館します。1/27(月) ~ 2/10(月)は館内整備のため休館となります。

国立西洋美術館 The National Museum of Western Art

国立西洋美術館ではフランス近代の絵画・彫刻を中心とした「松方コレクション」を基礎とし、14世紀から20世紀半ばまでの西洋の美術作品の展示を行っています。

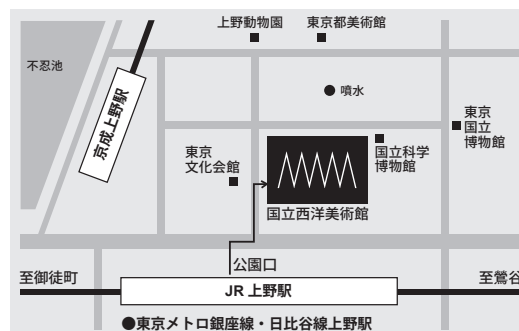
2016年7月、「ル・コルビュジエの建築作品—近代建築運動への顕著な貢献—」の構成資産のひとつとして世界文化遺産に登録されました。

公式 Twitter: イベント
情報など発信しています

[@NMWATokyo](https://twitter.com/NMWATokyo)

[東京 上野公園]

〒110-0007 東京都台東区上野公園7番7号



JR 上野駅下車(公園口出口) 徒歩1分 / 京成電鉄京成上野駅下車 徒歩7分 / 東京メトロ銀座線、日比谷線上野駅下車 徒歩8分
※ 美術館には駐車場はありません。

お問い合わせ 03-5777-8600 (ハローダイヤル)

国立西洋美術館ホームページ <https://www.nmwa.go.jp/>